

# 総会概要報告書

(秋田県社会福祉士会事務局)

会議名称	平成30年度 一般社団法人 秋田県社会福祉士会 第1回 定時社員総会
日時	平成30年5月26日(土)
会場	中央シルバーエリア 視聴覚室
参加者数	204名(委任状による者を含む)
会議内容	<p>第1号議案 <u>平成29年度 決算報告について</u></p> <p>佐藤一弘監事より、適正に表示されている旨の監査報告がある。</p> <p>第2号議案 <u>役員(理事 監事)の選任について</u></p> <p>佐々木尚敏監事の任期満了の旨を説明。役員(理事 監事)の立候補者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記の通り可決確定した。</p> <p>理事 羽川 毅郎 理事 和田 士郎 理事 鈴木 卓 理事 伊藤 政利 理事 佐藤 俊一 理事 柴田 聡 理事 豊澤 公榮 監事 佐々木 尚敏</p> <p>なお、被選任は、席上その就任を承諾した。 また、佐藤一弘監事の任期は、平成32年5月の社員総会の終結までとなる。</p> <p>第3号議案 <u>会費の額について</u></p> <p>平成29年度計上収益受取補助金等から秋田労働局からの企業内人材育成推進助成金を除くと、単年度では実質228,218円の黒字しかない。会員数が伸び悩んでいることを踏まえ、平成31年度分から会費徴収手続きが各県士会事務局に移行するのに合わせ、会費を13,000円から15,000円に増額したい旨を説明(議案資料集17ページ参照)し、満場異議なくこれに賛成したので可決確定した。</p> <p>会費は安いに越したことはないが、値上げをこれまで先延ばしにしてきた経緯がある。事業で稼げればいいが、人材が必要で会員は皆仕事を持っている。会費増により、地域でのネットワーク構築や会員の自己実現ができる会、次につながるようなメリットのある会になればいい。会費徴収手続きが変わると、会から日本社会福祉士会へ、会員1人あたり5,000円送金することになる。 若い人の負担軽減については、入会金が5,000円から1,000円に減額される。入会金は会員証作成に使われる。</p>

※ 議案が原案どおり承認可決される。

(10分休憩 休憩中、第1回臨時理事会を開催)

第1号報告 平成29年度 事業報告について

平成29年3月31日現在の会員数は367名。年度内入会26名、退会は22名であった。平成30年3月31日現在の会員数は371名。参考として過去5年間では、入会152名、退会74名であった。

理事会報告(1) 会長及び副会長の選任について

会長 和田 士郎  
副会長 鈴木 卓  
副会長 柴田 聡

理事会報告(2) 委員会担当理事の選任について

権利擁護センター	センター長	和田 士郎
ばあとなあ秋田	運営委員会	
	担当理事(委員長)	豊澤 公榮
生涯研修センター	センター長	和田 士郎
生涯研修委員会	担当理事(委員長)	鈴木 卓
人材育成委員会	担当理事	柴田 聡

理事会報告(3) 事務局の事務局長及び所要職員の設置について

議案資料集45ページのとおり。